

長尾地区社会福祉協議会 設立10周年記念!

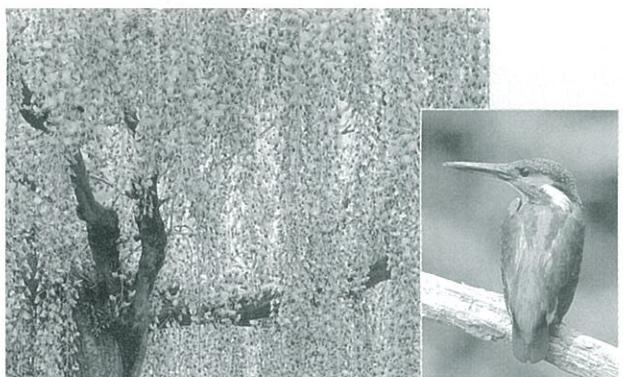
長尾地区社会福祉協議会ならびに、長尾コミュニティ協議会が設立十周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。また、平素より長尾地区の皆様には、倉敷市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。さて、倉敷市が支援しています。コミュニティ協議会ですが、おお



「祝
辭」

倉敷市長
伊東
香織

むね小学校区を単位とし、町内（自治）会、子ども会や老人会などの各種団体の皆様が協力し合い、役割分担しながら、地域の課題解決に向けた活動や、地域のふれあいや交流活動に取り組んでいたための組織です。貴協議会におかれましても、敬老の集いや文化祭花いっぱい運動など、さまざまなか分野の活動に地域ぐるみで取り組んでおられます。これらのコミュニケーションで、皆様方の絆ニティ活動を通じて、が深まるとともに、長尾地区の更なる活性化に繋がることを願つております。



よろしくお願ひいたします。
最後になりましたが、貴協議会
の皆様方のますますのご健勝と
多幸をお祈りいたしております。



「祝 辭」

岡山支部中国職業能力開発大학교

設立10周年にあたり、謹んでお祝いを申し上げます。

貴協議会がこれまで培つてこられた経験や地域との信頼関係を生かすことにより、今後これまで以上に求められる協動の取組や地域の推進役としてのご活躍とご発展を祈念申し上げます。



吉・求職者
開発大学校
校長 塚本 真也



地区社協へ

編集・発行
長尾地区
社会福祉協議会

長尾地区社会福祉協議会の創立十周年誠におめでとうございます。創立からこれまで育てて来られた役員、それに協力した住民皆様の、大いなる熱意に対し心から敬意と感謝を申し上げます。

長尾地区は、現在玉島で、人口が最も多い地域となり、今年三月で一万一千八百五十二人となり発展を続けています。

長尾地区には長い間、住民運動会や文化祭を住民総出で開催してきた素晴らしい伝統があり、住民同士のつながりが太い地区です。今後も住民皆様の絆を更に強くし、益々発展し、夢のある地区社会になることを祈念いたします。

お互いのきずなを大切に —支え合う長尾を目指して—

長尾地区社会福祉協議会 たなべやすひろくわい 会長 田邊 裕宥



新緑の好季節を迎え、皆様ますますご健勝のことと、お慶び申上げます。

さて平成二十八年度の総会も終わり、また長尾地区社会福祉協議会も十一年目に、はいりました。日頃から皆様方の温かいご支援ご協力をいただき諸行事が行なわれてきました。

今年度もどうぞよろしくお願ひ致します。

ここで話が変わりますが、先月四月には熊本地方には大きな地震が発生し多くの尊い命が失われました。また多くの家屋等の被害も多く、今なお避難生活を送つています。



されることをテレビ等で見るにつけ、いたたまれない気が致します。私達も、いつ災害に見舞われるかもしれません。日頃からご近所・地域でも、よく話し合つて自助・共助の精神で、日々生活していきたいものです。

長尾地区とくらしき作陽大学

くらしき作陽大学 学生部長 秋山 博正

平成八年四月、作陽音楽大学と作陽短期大学は津山市からこの長尾の地に移転してまいりました。爾来二十年という歳月が過ぎ去りましたが、大過なく今日を迎えたのは、ひとえに地元、長尾地区住民の皆様のご理解とご支援の賜物と感謝いたしております。この場をお借りして厚くお礼を申し上げる次第です。

日常、教職員と学生が生活でき、弊学が教育研究を行えるのも地元あつてのことです。また、学生の多くは長尾地区のアパートやマンションに寄宿させていただいています。大家さんのなかには学生と家族のようなお付き合いをしてくださっている方もいらっしゃるそです。さらには、地区内の校舎や施設などでは学生が実習やボランティアをさせていただいております。まことに長尾地区あつての弊学ということを思わずにはいられません。



あつてのことです。また、学生の多くは長尾地区のアパートやマンションに寄宿させていただいています。大家さんのなかには学生と家族のようなお付き合いをしてくださっている方もいらっしゃるそです。さらには、地区内の校舎や施設などでは学生が実習やボランティアをさせていただいております。まことに長尾地区あつての弊学ということを思わずにはいられません。

関係各位のご事情を知悉しているわけではありませんが、その一端を知るだけでも、長尾地区住民の皆様のご厚情なしには弊学はありません。二十年の間に、大学は食文化学部と子ども教育学部を新設し大学名を「くらしき作陽大学」と改称しました。作陽短期大学は、学科を発展的に解消して音楽の単科大学に衣替えし、大学名も「作陽音楽短期大学」と改めました。津山時代の弊学のことを思うと、今昔の感に堪えません。

とは申せ、大学としてはまだまだ発展の余地がありますし、研究教育もより充実させる必要があります。それとともに、長尾地区の皆様との交流を従来以上にさせていただきたいと願っています。そ

して、これまで一方的に弊学がお支えいただかばかりでしたが、べき長尾の村のながきために」立ちはだかります。それと同時に、長尾地区が属する倉敷市でした。その際、多額の資金とキャンパスの用地を準備してくれました。伺うところによりますと、現キャンパスの土地は、かつて二百名を超える地権者は、かつて三百名を超える地権者

によつて分有されていたそうです

ね。その方々のうちお一人でも反対なさる方がいらっしゃれば移転はできなかつたかもしれません。

また、キャンパスの東隣を通る県道倉敷笠岡線を開通させるため立ち退いてくださつたお宅があつた

ことも伺っております。先祖伝來の土地や建物を手放される住民の

方々のお気持ちいかようでした

ます。

関係各位のご事情を知悉してい

るわけではありませんが、その一

端を知るだけでも、長尾地区住民

の皆様のご厚情なしには弊学はあ

りえないという思いを強くします。

移転後も長尾地区の皆様のご厚

情に支えられて弊学は歩んでまい

りました。二十年の間に、大学は

東中学校より着任いたしました学

校長の山根でございます。桃の花

が満開の四月に、学校長としての

新鮮な気持ちと玉島北中学校の生

徒のために頑張ろうという思いで

着任いたしました。

さて、学校は地域と保護者と学

校が三位一体となつて、初めて教

育活動が機能すると言われます。

まさに、私もそのことを実感する

ことが多くあり、地域に愛される

学校づくりが不可欠であることを

痛感しております。例え、毎月

を行つておりますが、教職員とは

違つた地域の方々の温かい声かけ

で、生徒たちの顔にも笑顔が浮か

び、気持ちのよいあいさつをする

ことがでています。これはまさ

に、地域の力であり、地域の方々

に見守られているという安心感が

生徒達の心の中にしっかりと根付

いているものだと思います。

また、地域の行事に生徒達が積

極的に参加させていただいている

ことがあります。地域の行事に、大人の方々と中学生とが共

存し、ともに行事を成し遂げてい

ます。今年も長尾幼稚園をどうぞよろしくお願いします。

今年も長尾幼稚園をどうぞよろしくお願いします。



昨年度も球技大会、夏祭り、体育祭に文化祭と皆さんのご協力を頂き大きな事故もなく盛大に開催されました。その中でも私が特に印象に残っているのが夏祭りです。すべて予定していた催し物が終わり、さあ皆で片づけようとした瞬間に、ポツポツと雨模様。にわかに土砂降りに変わり、それを通り過

私達の街

文化体育部 部長 田辺 滋

野山の緑も鮮やかな色を見せ始め、自然の美しさが改めて感じられる時節となりました。皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、先日新任教員と学区探検に長尾神社に行つて来ました。すると神社の石段の下に立派な狛犬がおられました。狛犬は、口を開いて初めて発する言葉の「阿」の狛犬と、口を閉



長尾小学校 校長 浅野 充洋

『阿吽の気持ち』

議会は、今年設立十周年だとお聞きました。誠におめでとうございます。

じて発する最後の言葉の「吽」の音が必ず向かい合つて一対になつています。

そこから、「阿吽の呼吸」という言葉も生まれ、二人以上の人物が物事を一緒にする時、最初から最後まで微妙なタイミングで気持ちをぴったりと一致させて行うこと、つまり心が通じ合つた状態を表すようになりました。

お寺の山門などにおられる金剛力士像(仁王さん)も同じ形をとつておられます。

神社とお寺という異なる場所に同じような物があるというのはとても不思議な気持ちがしますが、きっとそれだけ、日本では昔から「阿吽の気持ち」が大切にされてきたのだと思います。

ところで、長尾地区社会福祉協

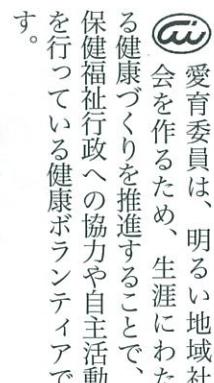
4時過ぎから三々五々役員の皆さんがやつて来て頂き、椅子に机、テントなど日暮までにはグランドの整備も終わり、お借りした時のように綺麗に出来ました。「今勤務が終わつたけどこれからでも行こうか」と連絡を頂いた方もあり



ぎ近頃テレビニュースで耳にするゲリラ豪雨と言うので、見ると間に運動場は湖のようになり、ただ茫然と見守るだけでした。今その時を思い起こすと頭中は嬉しく感じ疲れも軽くなつたようでした。



さて、今年度も皆さんの力を借りしながら、楽しいイベントを開催したいと考えています。大勢の皆さんの参加で盛り上げてください。私達の街はいつも元気で明るく、楽しい街でありたいと思います。



愛育委員会活動紹介

会長 浅野 順子

『阿吽の気持ち』

は、それぞれの地域の方々の気持ちや役員と地域の方々との気持ちが、「阿吽の気持ち」でしつかり繋がつてからだと思います。皆さんのお気持ちを一つに、長尾地区のさらなるご発展をお祈りしております。

愛育委員会は、明るい地域社会を作るため、生涯にわたる健康づくりを推進することで、保健福祉行政への協力や自主活動を行つている健康ボランティアです。

『いちごちゃん』

はじめまして、いちごちゃんです。いちごちゃんは平成二十二年四月に愛育委員会活動の中で誕生しました。地域ボランティアの方々と協力して活動をはじめてから今年やつと七年目になりました。



この会は、長尾にお住いの新米ママさんたちの、地域でのコミュニケーションの場を提供することを目的としています。ママさんどうしのお友達づくりの場を設けることで、孤立することなく、育児相談がしやすくなるような、安心して子育てできる環境をつくりたいという思いから、いちごちゃんは生まれました。

参加対象は、お子様の年齢が3歳のママさんです。どうぞ気軽にご参加ください。

お待ちしています。

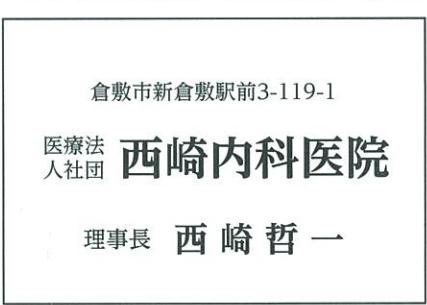
お問い合わせ
藤本 岡田 浅野 五二六一六五〇五
五二二一九八二
五三一一七二八

長尾地区社会福祉協議会設立10周年おめでとうございます [順不同]



交通安全・学童安全
明るい挨拶・住みよい長尾
倉敷市玉島長尾学区
交通安全対策協議会
会長 小野重忠

中屋製帽株式会社
代表取締役
岡田卓三
TEL (086) 522-3904



「心新たに」

玉島学園 園長 田邊 弘

設立10周年の節目を迎えたおめでとうございます。子どもたちは長尾の地で、多くの人々に支えられ、温かく見守られ安心して生活できることに感謝しています。園庭の満開の桜の下で、真新しいランドセルを背負った3名の新入生。友だちをいっぱい作りたい、百点をいっぱい取りたいと笑顔で記念写真。あれから一ヶ月余り、帰るとすぐ宿題に取り組み小学生の仲間入りをしています。



社会教育部より

社会教育部 部長 岡本 英樹

社会教育部は、三世代交流事業の「長尾再発見ウォークラリー(毎年十一月二十三日)及びお飾り作り(毎年十二月二十三日)」の二つの事業を長尾学区青少年を育てる会との共催で行なっています。

昨年のウォークラリーでは、長尾小学校をスタートし、穂井田(陶)を通過し、爪崎(野呂)へと山越えしました。参加者は普段あまり通らない道を歩きながら地元の魅力を発見し、交通や地域の文化、歴史に関するクイズを解きながら、



今年も元気いっぱい笑顔いっぱいの生活ができるようますます頑張りますので、皆様方の温かいご支援をいただきますよう心よりお願いいたします。

平成28年度19名の子どもでスタートしました。わくわくドキドキそれぞれ目標に向かつて頑張つてくれるものと楽しみにしています。



今年も元気いっぱい笑顔いっぱいの生活ができるようますます頑張りますので、皆様方の温かいご支援をいただきますよう心よりお願いいたします。



わきあいあいの楽しい時間を過しました。
最後は恒例となつたお楽しみ抽選会・皆さん手元の番号と見比べながらドキドキ・ワクワクでした。今年の集いにもぜひ参加してください。景品を当てて下さい。

午後からは、腰痛・関節痛予防の体操に皆さんで体を動かして、健康相談窓口も開かれました。今年は11月12日(土)を予定しております。皆様お誘い合わせの上、多数の参加を心よりお待ちしております。

長尾いきいき敬老の集い・友愛訪問

地域福祉部 部長 田辺 圭子



年も長尾小学校体育館において、地域のお飾り作り名人を講師に迎えて行ないました。参加者は名人が用意した輪飾り、めがね飾りなど、四種類のお飾りの中から作つてみたいものに挑戦しました。

今年も多くの友人、親子でのご参加をお待ちしております。



長尾地区社会福祉協議会設立10周年おめでとうございます [順不同]

ASAHI welded Mesh
各種溶接金網製造販売
アサヒメッシュグループは
人間性豊かな社会と環境を創造します

株式会社 アサヒメッシュ産業

□本社工場 (日本工業規格認証取得工場)
〒710-0252 岡山県倉敷市玉島爪崎627 TEL:086-522-5235
□株式会社キシキアサヒメッシュ
〒675-1307 兵庫県小野市市管町730番180 TEL:0794-67-1751
□株式会社東海アサヒメッシュ
〒519-0503 三重県伊勢市小俣町元町1603-1 TEL:0596-20-5116

土木・建築・設計施工
浅野工業株式会社

〒710-0252 倉敷市玉島爪崎635
TEL (086) 526-2561(代)
FAX (086) 526-2562番

内科・小児科・デイケア

医療法人 鴨井医院

522-2291

新倉敷駅前2-62-3
(新倉敷駅南口100m東)

各種和装足袋専門製造元

株式会社 田辺商店

代表取締役社長

田邊裕一郎

電話 玉島 (086)-522-3556番

